

2024年スペシャル シンポジウム

「産業と平和」について考える

自公政権による「戦争できる国」づくりは、日米軍事一体化や敵基地攻撃能力保有と大軍拡、日本の「安全保障」どころか列島まるごと最前線基地化を進め、経済安保の名のもと広く産業・経済界をも巻き込む大変危険な道に突き進もうとしています。こうした中、今年の講演会は「平和であってこそ私たちの産業」を確かめ語りあいます。

とき 10月19日(土) 13:30 開会

開場 13:00 閉会 16:40

ところ 北とぴあ 15階 ペガサスホール

東京都北区王子1-11-1 ☎03-5390-1100 会場案内は裏面に表示

5つの産業からのスピーチ 「私たちの産業と平和について語る」

【損保】「損保は平和産業」を胸に 浦上義人さん(全日本損害保険労働組合)

【生保】生保業界と戦争、平和 久保木清三さん(元明治安田生命)

【海運】民間船員の戦争体験と安保政策 平山誠一さん(元外国航路船舶機関士)

【出版】戦争と教科書 寺川 徹さん(出版労連教科書対策部)

【銀行】アジアの平和と銀行 黒木信雄さん(元三井住友銀行)

講演 「今度こそ加害者の立場にならないために」

齋藤貴男さん(ジャーナリスト)

1958年、東京生まれ。早稲田大学商学部卒業。英国・バーミンガム大学大学院修了(国際学MA)。「日本工業新聞」記者、「プレジデント」編集部、「週刊文春」記者を経てフリーに。『戦争経済大国』(河出書房新社)、『戦争のできる国へー安倍政権の正体』(朝日新聞出版)、『機会不平等』『民意のつくられ方』(岩波現代文庫)、『驕る権力、煽るメディア』(新日本出版社)など著書多数。



朗読 「こわしてはいけない」「するめ味の戦争責任」

(朗読の会「こだま」のみなさん)

協力費 会場参加者 1,000円

Youtube
Live配信



右のQRコードまたは次のURLから

https://youtube.com/live/aZ5_fDXX8cc?feature=share

主催 損保9条の会・生保9条の会 協賛 職場九条の会共同行動実行委員会

主催窓口

損保9条の会 公式ホームページ <http://www.sompo9.org>

こわしてはいけない

混声合唱組曲 「こわしてはいけない～無言館をうたう」

詩:窪島誠一郎 曲:池辺晋一郎

父が聞いていた 古いレコード盤
窓辺に置かれた 可愛いマグカップ
中学時代の フタのない筆箱
時々止まってる 茶の間の古時計
半分とけてる 親子の雪ダルマ
かたむいた机 片脚だけの椅子
七十年前につくった 私たちの憲法

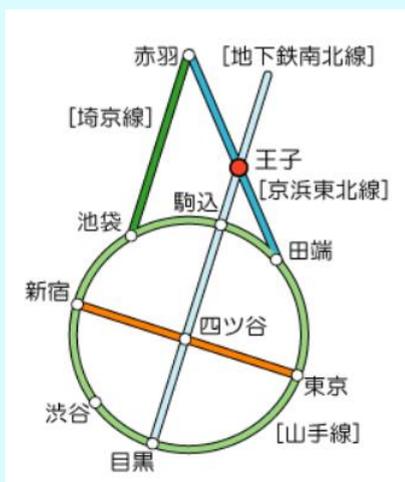
こわれそうになっても
こわしてはいけない 私たちの憲法

母が使っていた 底のへこんだ鍋
だれかから貰った 手さげ鞆のカギ
セロファンを貼った ガラスの万華鏡
紐のきれそうな バスケットシューズ
あなたと別れた 一人だけの明日
バネの出たソファ ヒビ割れた額ブチ
七十年前につくった 私たちの憲法

こわれそうになっても
こわしてはいけない 私たちの憲法

こわれそうになっても
こわしてはいけない 私たちの憲法
こわしてはいけない 私たちの憲法

< 会場までのご案内 >



JR「王子」駅北口・都電荒川線「王子駅前」より徒歩2分
地下鉄南北線「王子」駅5番出口直結